

【平成20年6月15日】

SUPPORTERS CLUB NEWS

友の会会報

TAKAYAMA-UICHI MEMORIAL MUSEUM OF ART

〒039-2501
青森県上北郡七戸町字荒熊内67-94
七戸町立鷹山宇一記念美術館内
鷹山宇一記念美術館友の会

TEL 0176-62-5858 FAX 0176-62-5860
e-mail takayamamuseum@ruby.plala.or.jp



①(左)「現代日本文学館24川端康成「眠れる美女」より挿絵。②(右)堀辰雄著「菜穂子他4編」より挿絵 ③直木三十五著「剣豪傳」装幀



■「鷹山宇一生誕100周年記念展」にて公開中、鷹山宇一の装丁本、挿絵本 ■

鷹山宇一の装丁本、挿絵本

書店などで本を手に取る時、最初の手掛かりとなるのはカバーや表紙の書名や著者名、そしてこれらを含めた本全体の「デザイン」ではないだろうか。装幀はその本の印象を決定づける、大きな要因の一つである。現在では、ブックデザイナーという職種も確立しているが、それも1960年代以降のことで、明治時代以降の日本における装幀の主な担い手は、美術家たちであった。

洋画家・藤島武一は『みだれ髪』(東京新詩社、1901年)など与謝野晶子の作品を多く手掛けているし、版画家・橋口五葉は夏目漱石の『我輩は猫デアル』(上・中・下、大倉書店・服部書店、1905~1907年)をはじめ、誰もが知る文豪の作品や傑作も多い。装幀はもとより挿絵にいたるまで、画家たちが手掛けることが多かつたのである。戦後も勿論、食べるものにもこと欠いた困窮を極めた時代にあって、美術家たちが出版に関わるということは、生活を維持するためにも大変有り難い仕事であったことだろう。

鷹山宇一が書籍に関わる仕事を始めたのは、おそらく1947(昭和22)年以降のことと推察される。終戦後郷里七戸に帰省した際に世話になった当時の七戸病院・松田春雄院長へ鷹山が宛てた書簡(『松田春雄スケッチ集』所収「松田先生の思い出」1978.8.1発行)に、次のような近況報告がなされている。

(前略) 東京は目下生活してゆくためには大変困難なのですが、幸なことに今度文部省の小・中学の教科書が民間出版社の手に移りましたため数社からその挿絵を引き受けることになりました。もう先生に馬鹿にされるような元絵を描く必要もなく生活も安定のメドが立ちましたので本職の作画に打ちこめると我ながら喜んで居ります。(後略)

これ以降、教科書や本の挿絵・装幀はもとより、雑誌、新聞へのカットなども手掛けていて、これらの一部が鷹山自らの手により大切にスクランプされた『我楽苦多帖』に遺されている。

只今開催中の『生誕100周年記念展』では、当館でもはじめて、鷹山宇一の装幀本・挿絵本を紹介している。これらは鷹山が手掛けたうちのほんの一端であろうが、洋画家なのに武士モノの装幀をしていたりと、意外性があつてなかなか面白い。今後も資料の収集についていきたいと思っている。

友の会会員の皆様をはじめ、ご来館の皆様におかれましては、鷹山宇一の装幀本・挿絵本等の情報がございましたら、是非ご報いただけましたら幸甚に存じます。

友の会平成20年度通常総会開催

鷹山宇一絵画購入資金を贈呈



通常総会後、青山理事長(右)に目録を贈呈する盛田会長(左)

鷹山宇一記念美術館友の会平成20年度通常総会が平成20年6月14日午後2時から開催。平成19年度事業報告書・収支決算書及び平成20年度事業計画書・収支予算書の承認議案などすべての議案が原案どおり可決されました。また役員改選が行われ、本年度の事業体制が整いました。

総会終了後、盛田会長より財団法人鷹山宇一記念美術振興会青山淨晃理事長に鷹山宇一絵画作品購入資金として百万円の目録を贈呈致しました。

なお、総会資料を別添のとおり同封致します。

本年度も、友の会会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申上げます。

鷹山宇一生誕100周年 記念事業について

監視ボランティアのお誘いと 研修旅行について

平成20年は、鷹山宇一先生の生誕100周年の記念すべき年です。友の会では、平成18度剰余金から記念事業に取り組むための基金を積み立てて参りました。役員会で検討を重ね、次の四事業を記念事業として計画し、総会で承認されましたのでご紹介致します。

記念事業 絵画購入資金指定寄附

鷹山宇一の作品購入資金の一部として財団法人鷹山宇一記念美術振興会に100万円を指定寄附致します。

なお、購入作品の選択、時期等は財団が決定致します。

会報記念号の発行

会報第53号を、「鷹山宇一生誕100周年記念号」として特別編集の上、誕生日の12月10日に合わせて発行致します。

記念品の製作・配布

鷹山宇一の生前に七戸町で製作したビデオをDVD化して、全会員に配布致します。

先生の生の声で作品制作への思いなどが語られています。

記念講演会の開催

鷹山宇一に関する講演会を開催致します。(6月16日美術館で開催された永井龍之介氏の美術講演会を共催しました。)

平成20・21年度 役員のご紹介

長 務	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事
副 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事
理 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事
理 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事
理 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事
監 視	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事	事 事

国内の研修旅行は、後述のように今年度は秋に2回計画致しましたので、多くの会員のご参加をお願い致します。

第4回海外研修旅行は、平成21年春に希望の多かった「台湾・故宮博物院を訪ねて」を計画し、次号会報で募集を開始致しますので、ご期待下さい。

今年度も会員各位のご協力をお願い致します。

今美術館では「宇一が愛した西洋ファンプ／故郷に帰った作品たち／今、いつときの、預かりもの」と題した鷹山宇一生誕100周年記念展が開催中です。7月からは一部作品の入れ替えがあり、初展示の作品などがお楽しみです。

また、秋の企画展として「ヤマタネ所蔵作品による「日本画名品展」(仮称)が開催されます。横山大観を中心とする有数の日本画名品展、友の会会員の方々には監視ボランティアをお願いしたいと存じます。

「鷹山宇一生誕100周年記念展」

宇一が愛した西洋ランプ／故郷に帰った作品たち
～今、いっときの、預かりもの～

2008年8月31日(日)迄開催中! 毎週月曜休館
※7/21は開館、8月は無休

7/1(火)～鷹山宇一絵画作品、八戸市美術館・鈴木コレクションを展示替え!!

Information ◀◀◀◀

●入館時間●
10:00～17:30
(閉館は18:00)
※8/1は開館記念日につき
夜19:00閉館

●入館料●
一般/600(480)円
生/400(320)円
小中学生/100(80)円
※()内は20名様以上の団体、県民
力レッジ受講者、JAF会員割引料金。
※友の会会員の皆様は特典どおりご
入館いただけます。

「鷹山字一生誕
—100周年記念展—」

●入館時間●
10:00～17:30
(閉館は 18:00)

※8/1は開館記念日につき
夜19:00閉館

●入館料●
一般/600(480)円
学生/400(320)円
小中学生/100(80)円
※()内は20名様以上の団体、県民
カレッジ受講者、JAF会員割引料金
※友の会会員の皆様は特典どおり
入館いただけます。

6月29日までの前期展示にお出掛けください。ご来館予定の皆様、初公開資料を含む秘蔵資料や初期から晩年に至る絵画をはじめ、「鷹山宇一」の審美眼により収集された「美」の結晶・西洋の華麗な装飾「卓上ランプ」など、鷹山芸術の深層に亘る本展を是非ご高覧ください。

またここでは、本展オープニングからこれまでの鷹山宇一生誕100周年にまつわる出来事あれこれを、紙面を借りてご紹介してまいります。

鷹山宇一 生誕「一〇〇年」という大きな節目を迎えた本年、当美術館はもとより七戸町、鷹山宇一生誕一〇〇周年記念事業実行委員会などによる記念事業が、多数企画・実施されています。

七戸町と当美術館との主催による「生誕一〇〇周年記念展」も、8月31日までのロングランとは言えいよいよ折り返しポイントを迎え、絵画部門においては、7月1日(火)から後期展示作品に入れ替えをし、装いも新たにご鑑賞い

■ソプラノ・北村美緒さん（鷹山宇一孫）による独唱により、鷹山作品にちなんだ歌をはじめ5曲を披露。多くの収集者の心を震わせました。



■開催式には三村青森県知事代理として
ご来館の青森県副知事・青山祐治様より
ご挨拶を頂戴いたしました

●鷹山宇一画伯の生誕一〇〇年を記念した本展の開催式には、鷹山家や家族をはじめ、本展特別に作品を~~お出し~~出してくださった方々など、多くの関係各位がお集まりくださいました。

■式典終了後は「宇一が愛した西洋ランプ」展会場に移動して、新谷勝弘七戸町教育長の乾杯によりレヤブションパーティーを開催しました。



■テープカットをして「鷹山宇一生誕100周年記念展」の開幕を祝いました。右から当館名誉館長・鷹山増子、七戸町議会副議長・工藤耕一様、青森県副知事・青山祐治様、七戸町小又勉副町長、当財団理事長・青山淨晃

▼▼▼前ページからの続き

■「鷹山宇一生誕100周年記念展」ご鑑賞に先立ち、鷹山館長が挨拶と本展の概要説明を行いました。当館見学後一行は、見頃を迎えた天王神社のつつじをはじめ、町内の観光スポットを巡るツアーを体験しました。



5/18 壱戸町商工会女性部主催「七戸つじ祭り観光ツアーバス」名様ご来館



■本展最初のお客様となった三沢市の安藤弘幸さんとお孫さんの一輝ちゃん。鷹山館長から記念品として鷹山宇一画集が贈られました

4/27 初日 一番のお客様

■「鷹山宇一生誕100周年記念展」関連事業として、東京銀座、永井画廊代表取締役・永井龍之介氏を講師にお招きして美術講演会を開催しました。鷹山作品について、また、人気テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」の裏話など、1時間に渡りお話を戴きました。当日は約80人の美術ファンが参集し、鷹山作品に囲まれた会場で熱心に聴講しました。



6/16 永井龍之介氏講演会開催



■この講座は、七戸町の歴史と文化、先人の功績などを探訪・学習しようというものです。初回は本年生誕100年の節目を迎えた鷹山宇一について学習しました。長女の鷹山館長が約1時間にわたり講話、その後学芸員の解説により作品を鑑賞しました。

6／13 壱町教育委員会主催「ぶるやかど 伝統さがし学習講座」当館を会場 に第一回学習会を開催

「茶道裏千家七戸会」
によるお呈茶が
5／11(日)
行われます

ご来館のお客様に
一服、安らぎのひととき
をご提供いたきました。
紙面を借りて御礼
申し上げます。有り難
うございました。



4/24、実行委員会青山淨晃会長(左)から七戸町
福士孝衛町長(右)へ100万円が手渡された。

鷹山寺一生涯一〇〇年を記念して「鷹山寺一生涯一〇〇周年記念事業実行委員会」が組織され、鷹山作品の購入等事業に協力するための募金活動が行われてます。お申付け用紙は、七戸町が計画してこの鷹山絵画の購入に役立てて戴いていの善意の募金より一〇〇万円を町に寄付して頂いた。このたび、七戸町におかれましては、鷹山絵画の点を「購入ください運び」となりました。当美術館を会場に開館記念日の四月一日(金)初披露となり、生誕一〇〇周年記念展最終日の四月三日(日)迄公開の予定です。

Longer-term studies have shown that the incidence of breast cancer in women with a history of benign breast disease is no higher than in the general population.



■本展出品予定作品『麗容』上村松園(s19年頃)

次回特別展予告
青森放送株式会社開局55周年記念
ヤマタネ所蔵作品による
「日本画名品展」(仮称)
9/13(土)→10/1(月・祝)(予定)
我が国の豊かな風土から生まれた
日本ならではの「美」があらわされてい
る「日本画」の世界。本展では、各時代
の芸術家たちがこれをどのように捉
え、その美をどう表現しようとしている
のか?検証しようというもので、近・現
代の充実した日本画「コレクション」で知
られる「ヤマタネグループ」所蔵作品か
ら、選りすぐりの名品を一堂にご紹介
いたします。横山大観から牧進まで、
明治・大正・昭和そして平成と、「一度
見たかつたあの画家」の名品たちに、必
ずやめぐり合つことができるでしょう。

青森放送株式会社開局55周年記念
ヤマタホ所蔵作品による

次回特別展予告

この教室は、今年度より平成22年度の3ヵ年に渡って、青い森ファンド（公益信託 青森県ボランティア基金）の助成を受けて開催するものです。

「自分の部屋を手づくりしよう！」をテーマに、3年間さまざまな生活雑貨づくりに挑戦します。トールペインティングを活動の中心に据え、1年目、2年

度、「3000 CUTTERS CLUB」
「WOOD CUTTERS CLUB」
「木こりの工房」
と題して、小中学生を対象とした鑑賞と造形体験を行なうワークショップを開催します。
今号では平成20年度の概要をご紹介します。

鷹山宇一記念美術館では、今年度も小中学生を対象とした鑑賞と造形体験を行なうワークショップを開催します。

今号では平成20年度の概要をご紹介します。

美術館のワークショップ☆お知らせ ウッドカッターズクラブ WOOD CUTTERS CLUB 美術館あ～っと！くらぶ

月、3年目をそれぞれ初級・中級・上級とし、1年間で4～5つ、3年間で12～15の作品を仕上げます。壁掛けや写真立てなど基本的に単純なものから学年が進むにつれてラック、「ヒーテープ」など徐々に複雑で大きなものへとステップアップしていきます。自分の部屋という『空間』や『生活美』を意識しながら、自分だけのライフスタイルをつくりだしていくけるようなものづくり活動を行っていきたいと考えています。

▼活動予定 お部屋プレートづくり／タオルハンガーづくり／ビーズ細工／銀細工づくり／ランプシェードづくり／フォトフレームづくり（全2回）／手鏡づくり／ペーパークリヤリング／ギフトボックス／クリスマスガーランドづくり／小物入れづくり／ジュエリー・ボックスづくり（全2回）

▼活動予定 ゴム版画をつくろう（全2回）／多色刷り版画をつくろう（全2回）／ランプシェードづくり／年賀状版画をつくろう（全2回）／キャンドルづくり／エンボスカードづくり／ペーパークリヤリングで額縁づくり（全2回）

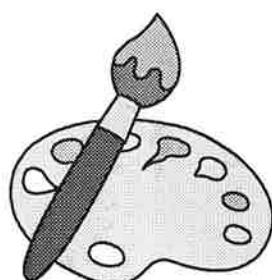
します。「この地域に残る古きよき版画の楽しみや喜びを年齢にかかわらず味わってほしい」というような目的で活動を行って参ります。

「美術館あ～っと！くらぶ」

この教室は、文部科学省の「学びあい・支えあい」地域活性化推進事業として開催します。

この事業は、地域住民がボランティア活動や家族参加型の体験活動を通じて地域の様々な課題に取り組み、住民同士が「学びあい、支えあう」地域のきずなづくりを推進しようとするものです。そのため、児童生徒のみならず、地域の大人も活動の対象としています。

今年度も、「版画」を活動の中心に据え、その他さまざまなものづくりに挑戦しま



なんぶっ子のご応募
お待ちしております!!

● H20年度第一回目の「あ～っと！くらぶ」ゴム版画をつくろう（6/21）の様子から。ゴムの版画板を使った版画に挑戦します。画講座の講師はこれまで同様、藤谷芳雄先生にお世話になります。大人も子どもも同じ空間と時間を共有してモノづくりを体験します。

11月16日～2009年1月25日迄、鷹山宇一記念美術館で展示します。入賞者（概ね30名）には賞状と副賞を、「」のほか入選者には賞状を贈ります。

入賞・入選となった作品は、2008年9月15日（月・祝）午後6時まで。入賞者（概ね30名）には賞状と副賞を、「」のほか入選者には賞状を贈ります。

青森県南部地方の小中学生に作品を公募する「鷹山賞展」は、郷土の画家・鷹山宇一を顕彰するとともに子どもたちに制作体験を通して豊かな感性を養い、自由な想像の喜びを味わってもらえたと願い開催するものです。

テーマは自由。四つ切り大画用紙以内の大きさで、平成20年度制作の平面作品を募集します。締め切りは9月15日（月・祝）午後6時まで。

第8回鷹山賞児童作品展

みんなアーティスト！あまれ★なんぶっ子

作品募集中!!

●美術館日誌●

【3月】

- ▼1日／いちょうつ子くらぶ「イチヨウの繪本ができるまで④」開催、講師に女子美術大学非常勤講師・二科会会友の永田治子氏（2日迄）
- ▼6日／鷹山館長青森市出張（県立美術館懇話会出席）。美術館電気設備定期点検（佐藤電気）
- ▼7日／佐伯、新幹線開業実行委員会観光部会に出席（七戸町会）
- ▼8日／美術館あ～と～くらぶ「木版画」開催
- ▼10日／大池、佐伯青森市出張（あおもり芸術振興ネットワークプロジェクト研究会出席／国際芸術センタ一青森）
- ▼11日／第98回火曜サロン開催
- ▼14日／鷹山館長、県立七戸養護学校卒業式に出席
- ▼15日／平成20年第2回理事会、評議員会、第1回鷹山宇一生誕一〇〇周年記念事業実行委員会開催（美術館2階工房）。当財団役員懇親会開催（盛田旅館）
- ▼16日／七彩会油絵教室開催
- ▼23日／鷹山館長、蝦名青森県副知事御尊父様お通夜に参列
- ▼24日／鷹山館長一般国道4号七戸バイパス開通式に出席。鷹山館長十和田市出張（多田桂林作品見学）
- ▼25日／パリ在住造形作家・佐藤達様ご来館

- ▼28日／企画集団「ぶりずむ」発行の隔月誌あおもり草子「鷹山宇一特集号」完成。当財団職員・花松朝美さん退職、送別会開催（ジユノン）
- ▼29日／友の会会報50号発送作業

【4月】

- ▼5日／七彩会油絵教室開催
- ▼9日／大池、青森市・八戸市出張（「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」出品作品集荷）
- ▼11日／鷹山館長「平和の文化と子ども展」を鑑賞（七戸中央公民館）。佐伯、新幹線開業実行委員会観光部会に出席（七戸町会）。当財団職員応募締切日
- ▼12日／友の会監査会開催（美術館2階工房）。鷹山宇一生誕一〇〇周年記念事業実行委員会常任委員会開催（美術館2階工房）
- ▼13日／当財団職員採用面接会開催（七戸町商工会総会）に出席
- ▼14日／鷹山館長七戸町商工会総会に出席（七戸町会）。定例スタッフ打合せ会議。R A B 青森放送十和田支局・玉田氏「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」
- ▼15日／「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」を取材
- ▼16日／七彩会油絵教室開催
- ▼17日／鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展ボスター発送作業。R A B 青森放送十和田支局・玉田氏「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」
- ▼18日／鷹山館長青森市出張
- ▼19日／七彩会油絵教室開催（盛田旅館）
- ▼20日／東奥日報社生活文化部・川村記者「鷹山宇一生誕一〇〇周年記

- ▼24日／鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」を取材
念事業実行委員会が鷹山作品購入資金一〇〇万円を七戸町へ寄付
- ▼25日／戦没画学生慰靈美術館「無言館」館主・窪島誠一郎様ご来館
- ▼26日／「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」開催式
- ▼27日／「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」初日（～8/31迄）
- ▼28日／「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」特集番組放送

【5月】

- ▼1日／当財団経理・庶務担当新任職員・坪孝幸君着任
- ▼8日／鷹山宇一生誕一〇〇周年記念事業実行委員会常任委員会開催（七戸町会）。定例スタッフ打合せ会議。R A B 青森放送十和田支局・玉田氏「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」
- ▼9日／茶道裏千家七戸会によるお茶の披露（県南環境保全センター）
- ▼14日／美術館電気設備定期点検（佐藤電気）
- ▼15日／重油タンク定期点検・清掃
- ▼17日／鷹山館長・大池青森市出張（七戸町美術資料収集審議会審議委員委嘱願い）
- ▼11日／茶道裏千家七戸会によるお茶の披露
- ▼14日／美術館電気設備定期点検（佐藤電気）
- ▼17日／当財団平成19年度監査会
- ▼18日／七戸町商工会女性部主催「七戸つづじ祭り観光ツアーバス」23名様ご来館。七彩会油絵教室開催

新スタッフのご紹介



■3月末に退職いたしました花松朝美さん（代わりに、坪孝幸（つぼ・たかゆき）君が当財団経理・庶務を引き継ぎました。どうぞよろしくお願い申しあげます。）

- ▼20日／佐伯、あおもり県民カレッジ会議に出席（上北教育事務所）
- ▼21日／南部藩児童交流事業打合せ、岩手県遠野市より担当者2名様ご来館。鷹山館長青森市出張（県立美術館推進会議出席）
- ▼22日／定例スタッフ打合せ会議
- ▼23日／R A B 青森放送十和田支局・玉田氏「鷹山宇一生誕一〇〇周年記念展」を取材
- ▼24日／青森県総合社会教育センター職員2名様ご来館（「てのひら」取材のため）。当財団平成20年第3回理事会開催
- ▼25日／交通安全管理母の会間宮会長、三上事務局長ご来館。佐伯、南部藩児童交流事業運営委員会に出席（七戸町会）
- ▼26日／東京より遠藤様（一行3名様）ご来館。鷹山館長（株）七戸物産協会総会に出席
- ▼27日／大池・佐伯十和田市出張（あおもり芸術振興ネットワークプロジェクト研究会出席／十和田市現代美術館）
- ▼28日／鷹山館長美土里会20周年記念祝賀会に出席（サンロイヤル十和田）
- ▼29日／大池・佐伯十和田市出張（あおもり芸術振興ネットワークプロジェクト研究会出席／十和田市現代美術館）
- ▼30日／鷹山館長美土里会20周年記念祝賀会に出席（サンロイヤル十和田）

ボランティアの勧め!!

七戸町 福田幸男

ボランティアの語源を見ると、義勇兵の意、自ら進んで社会事業などに無償で参加する人とある。そのことから定年後、生まれ育った町の為私の役立つことの一つとして選んだのが、鷹山宇一記念美術館の監視ボランティアである。日本有数の美術作品の本物を見る喜び、新しい知識を得、深める事ができる。県内外からの来館者から折に触れて珍しいお話を伺えること。多くの子供達から若さをもらう好機である等。今美術館は、公共交通の不便・高齢化などの為ボランティアの志望者が減少しつつあるが、二年後の新幹線開業に向け、私は来館者を通しての七戸町の最大の情報発信基地だと考える故に、その見地から多くのボランティアの方々がお出でになり、開館以来十五年になる美術館の在り方、改善、アイディアなどをご教示頂ければ幸いである。



モナコ／小川敏雄氏

福田さんは平成6年の美術館開館以来、継続して監視ボランティアを務めておられます。ありがとうございます。

第3回海外研修旅行南仏・パリ名画の風景と
印象派を訪ねて 旅行記 5(最終回)

愛煙家の海外旅行

七戸町 小川敏雄

喫煙者が肩身の狭い思いをするのは世界的風潮であり、フランスの観光地でも同様である。くわえ煙草でも歩いている人が少なく、吸い殻もあまり落ちていない。どの観光地も石やコンクリートで固められた道路、隙間なく整備された芝生や木立、どこを見ても雑草や土

が見あたらない。全く無駄なく整備された風景を、紫煙をゆらしながらゆっくり歩いていたし、路上での喫煙も目につく。ルネサンス風の建築群や彫刻のある広場に感嘆しながら、灰皿のないルーブルの広場で一服した。他の観光客の様に吸い殻は捨てずに、手持ちの灰皿でちょっとびりエチケットを守りながら…。



セーヌ川対岸／小川敏雄氏

平成20年度も会員の皆様には、友の会運営に多大なお力添えをいただき、誠に有難うございます。

早速に更新された会員の皆様へ厚く御礼申し上げます。総会も終わり、新年度事業のスタートになりましたが、皆様には一層のご理解とご協力を賜りたく、特に新規会員の勧誘をお願い申し上げます。更新手続がまだの会員の方は、引き続き会員登録の更新をお願い申し上げます。なお、更新手続きは、美術館窓口で隨時行っています。

新規会員入会のお誘いと 会員登録更新のお願い

○一般会員 年度会費3千円

特典

- ①無料入館券3枚。会員証提示により入館料2割引き
- ②ミュージアムグッズ1割引
- ③研修会 講演会への招待、優待
- ④他美術館等の視察研修への優待参加
- ⑤会報の配布

○特別会員

特典

一般会員特典に加えて

- ①会員証提示により個人・法人会員とも本人及び同伴者1名まで無料入館
- ②新規加入の方に画集1冊贈呈

○賛助会員 会費(個人・法人) 年度会費1万円

○賛助会員 会費(個人・法人) 年度会費2万円

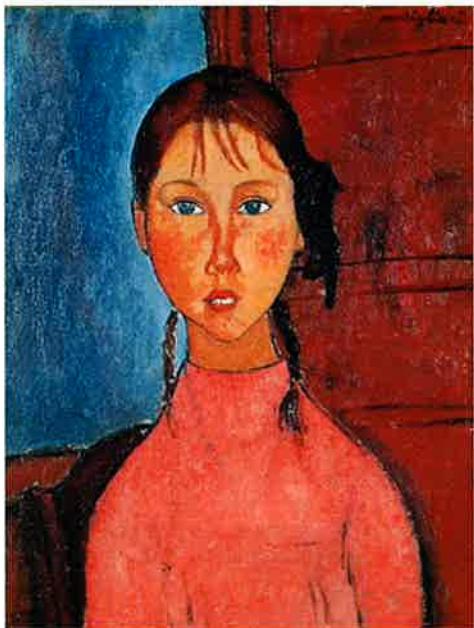
特典

一般会員特典に加えて

- ①会員証提示により個人・法人会員とも本人及び同伴者3名まで無料入館
- ②新規加入の方に画集1冊贈呈
- ③特別企画展の都度、招待券を贈呈

■詳しくは、美術館までお問い合わせ下さい。

平成20年度友の会国内研修旅行 アメデオ・モディリアーニ展＆ジュディ・オンク埼玉展



☆《お下げ髪の少女》

☆1918年頃

☆油彩／キャンバス 60×45.5

☆名古屋市美術館蔵

(同館HPより転載)

『ジュディ・オング 倩玉展』



★国内研修旅行では関西・中国・四国・九州は？との声が寄せられたります。

編集後記

★平成21年春に、「台湾・故宮博物院を訪ねて」の研修旅行を計画中。台湾とは仙台空港との往復を予定。コース、ホテル、料理など最終見積り中です。

第4回海外研修
旅行のお知らせ

「祇園白川」

(Sakura of Kyoto Gion Shirakawa)
2004第80回記念白日会出展作品

画寸 1071×833
©HEEMORY/STEPeast